

おおいたラグビーヒストリー

～ OITA RUGBY HISTORY ～

テーマ「ラグビーワールドカップ2019™開催地決定」

2020.5.31 Vol.5

2015年3月2日、いよいよその日が来ました。

大分市ガレリア竹町ドーム広場には多くのラグーマンやラグビーファンが開催地発表を見届けるために集まり、仕事帰りの方も足を止めてその行方を見守っていました。その発表はアイルランド・ダブリンからライブ中継され、北から一会場ずつ会場名が読み上げられていきました。

福岡県が読み上げられ、「次か？次か？」と息を飲んで会場には期待と不安の空気が流れ、嶋津事務総長（RWC2019組織委員会）の次に発する言葉を待ち構えていました。そしてついに・・・「大分県、大分スポーツ公園総合競技場！」この瞬間、歓喜の声が竹町ドーム広場から商店街中に響き渡りました。

そして発表から4年半後、この歓喜はドーム広場から大分スポーツ公園総合競技場に場所変え、再び多くの方を歓喜の渦に包み込みました。

